

令和4年2月14日

安芸高田市 市長  
石丸 伸二 様

広島県議会 議員  
玉重 輝吉

豪雨災害に係る県への要望活動について

件名のことについて、令和4年2月10日付けで貴職からお問い合わせをいただきました。

その内容は、近年、頻発化、激甚化する自然災害の状況から、年々、地域住民の不安が増していることを踏まえ、令和3年8月11日からの豪雨に伴う災害の1日も早い復旧、復興に向けた支援等を求めるため、地域を代表する安芸高田市議会議員有志と私が県に対して要望活動を行ったことに関し、貴職におかれましては、『市全域に関する要望活動は市議会全体で行われるべきであり、有志で行ったこと』に異を唱え、私にその認識を確認するものであると受け止めております。

我が国の地方公共団体の統治構造が二元代表制となっていることを踏まえますと、市議会の在り方については、何を差し置いても、県議会議員でもなく、もちろん市長でもなく、当該市議会議員が考えられるものと認識しております。

私自身、重なる自然災害やコロナ禍に伴い社会経済活動が停滞する中、県議会議員として、一人でも多くの方々の声にしっかり耳を傾け、その声を県行政に届けるとともに、地域と一緒に汗を流しながら、安芸高田市はもちろん、広島県の発展に力を尽くして、その役割を果たしていく所存です。

|         |     |
|---------|-----|
| 安芸高田市収受 |     |
| 安高総第    | 号   |
| -4.2.14 |     |
| 処理期限    | ・   |
| ファイル    | 保存年 |